

令和4年5月10日発行

演劇・映画の専門図書館

松竹大谷図書館ニューズレター

No. 290(2022年5月)

■ミニ展示「—シネマ歌舞伎公開記念—『桜姫東文章』の世界」開催のお知らせ



『桜姫東文章 上の巻・下の巻』令和3[2021]年4月・6月歌舞伎座上演

当館閲覧室では現在、ミニ展示「—シネマ歌舞伎公開記念—『桜姫東文章』の世界」を開催中です。

今回の展示では、全国の映画館で大好評公開中のシネマ歌舞伎『桜姫東文章』にちなみ、当館所蔵資料より、これまで上演された歴代の『桜姫東文章』のスチール写真や台本、関連図書などをご紹介します。

『桜姫東文章』は文化14[1817]年3月河原崎座で初演された四世鶴屋南北の作品で、清玄桜姫の世界を舞台に、隅田川の吉田家お家騒動を綯い交ぜにしています。初演時は大変評判が良かったにも関わらず、その後は長い間上演が途絶えていま

た。昭和に入ってから復活上演されると再び作品への評価が高まり、昭和42[1967]年3月国立劇場で郡司正勝補綴演出により本格的な通し上演が行われました。以来、南北作品の中でも『東海道四谷怪談』と並ぶ人気作品として、たびたび上演される人気演目となりました。



昭和期台本
※右の『清水精舎東文章』昭和2[1927]年10月本郷座上演警視庁検閲台本を展示

昭和2[1927]年10月本郷座上演の警視庁検閲台本や、昭和5[1930]年9月明治座の筋書など戦前上演時の貴重な資料も展示しているほか、昨年の歌舞伎座公演時に「復刻版」として発行され、今回のシネマ歌舞伎のビジュアルにもなっている、昭和57[1982]年2月京都南座上演『桜姫東文章』B全サイズのポスターなども展示しております。



富流東文章「昭和5[1930]年9月明治座筋書

目次:

ミニ展示「—シネマ歌舞伎公開記念—『桜姫東文章』の世界」開催のお知らせ	1-2
早稲田大学演劇博物館の春季企画展に浄瑠璃正本を展示提供しました	2
歌舞伎座筋書に【松竹大谷図書館の名品】第5回が掲載されています	2
資料をご寄贈くださった方々	3
新着資料案内	3
新規登録資料案内	3
公益財団法人松竹大谷図書館へのご支援のお願い	4
松竹大谷図書館 ご来館予約のお願い	4
臨時休館のお知らせ	4
利用案内	4

南北ならではの退廃的な美しさ溢れる名作『桜姫東文章』の魅力に迫るミニ展示、ぜひお立ち寄りください。

ミニ展示「—シネマ歌舞伎公開記念—『桜姫東文章』の世界」

展示期間:2022年5/2(月)~6/29(水) ※6/9(木)は臨時休館いたします。

展示場所:松竹大谷図書館 閲覧室

※開館日時につきましては、状況の変化にともない変更の可能性があります。随時当館のHP、Facebookの投稿をご確認下さい。また、お電話でもご案内いたしますので、ご来館前にお問い合わせ下さい。

電話:03-5550-1694(平日:10時~17時)



閲覧室展示風景

■早稲田大学演劇博物館の春季企画展に浄瑠璃正本を展示提供しました

現在開催中の、早稲田大学演劇博物館2022年度春季企画展「近松半二 奇才の浄瑠璃作者」に、浄瑠璃正本『葵の巻』など3点を展示提供(一部パネル展示)しております。

18世紀中期から後期に大坂竹本座で活躍した浄瑠璃作者の近松半二は、時代物を得意として多くの作品を執筆、スケールの大きな物語展開と変化に富んだ舞台で人気を博しました。「妹背山婦女庭訓」「奥州安達原」「本朝廿四孝」「伊賀越道中双六」等、現在も歌舞伎や人形浄瑠璃文楽でよく上演されています。

今回の展示は、演劇博物館が所蔵する膨大な日本近世演劇資料を利用して、あらためて日本演劇史における近松半二の位置づけを探るものとなっています。ぜひ演劇博物館へ足をお運びください。

展示提供一覧:『葵の巻』

『京羽二重娘気質』(パネル展示)

『敵討稚物語』(パネル展示)

なお、今回展示提供した浄瑠璃正本は、松竹大谷図書館デジタルアーカイブで全頁をご覧いただくことができます。

▼《松竹大谷図書館所蔵・義太夫正本検索閲覧システム》
はこちら

https://www.dh-jac.net/db1/books/search_shochiku.php



浄瑠璃正本『葵の巻』

■開催情報■ 2022年度春季企画展「近松半二 奇才の浄瑠璃作者」

会場:早稲田大学演劇博物館2階企画展示室

住所:〒169-8050 新宿区西早稲田1-6-1

会期:2022年4月26日(火)~8月7日(日) ※会期中展示替えあり

開館時間:10:00~17:00(火・金曜日は19:00まで)

休館日:4月29日(金・祝)、5月3日(火・祝)~5日(木・祝)、6月1日(水)、15日(水)、7月6日(水)、20日(水)

入館無料/URL:<https://www.waseda.jp/enpaku/ex/15806/>

■歌舞伎座筋書に【松竹大谷図書館の名品】第5回が掲載されています

当館スタッフが執筆を担当する歌舞伎座筋書連載【松竹大谷図書館の名品】。5月は「歌舞伎プロマイド」です。

江戸時代、歌舞伎俳優の姿を映したものとえば錦絵でしたが、明治時代になり写真技術が普及すると、歌舞伎の舞台写真や俳優の扮装写真などの演劇写真、いわゆる歌舞伎プロマイドが錦絵に代わって作られるようになります。今回の連載では、この歌舞伎プロマイドと裏面が絵葉書仕立てになっている演劇写真絵葉書をご紹介します。

※歌舞伎プロマイドはクラウドファンディング第8弾でデジタル化を実施、現在アーカイブ公開準備中です。



写真絵葉書 鎌倉の別荘にて 六世尾上菊五郎 (松竹大谷図書館デジタルアーカイブより)

資料をご寄贈くださった方々 (敬称略・順不同/2022年2月-3月)

※許可を得た方のみ掲載しております

松竹株式会社、東宝株式会社映像事業部、シアタークリエ、文学座、国立映画アーカイブ、シナリオ・センター、株式会社日本舞踊社、(株)マルヨンプロダクション「シナリオ」編集部、国立劇場、キネマ旬報社、演劇出版社、劇団民藝、新国立劇場情報センター、有限会社合同通信社、劇団銅鑼、安孫子正、博多座、一般社団法人日本民間放送連盟、若林さだ吉、映画パンフは宇宙だ!、公益社団法人日本照明家協会、樽松大剛、株式会社カモミール社テアトロ編集部、名古屋芸能文化会、公益社団法人日本演劇協会、日本映画テレビプロデューサー協会、帝国劇場、有限会社劇団東演、山口博哉、小山栄子、特定非営利活動法人 国際人形劇連盟日本センター、おとなのデジタルTVナビ編集部、(株)近代映画社、玉川大学出版部、銀座百店会、独立行政法人日本芸術文化振興会(国立劇場)、御園座演劇図書館、協同組合 日本映画撮影監督協会、神奈川県演劇連盟、愛知芸術文化センター、立教大学映像身体学科学学生研究会、河竹良子、公益財団法人 劇場演出空間技術協会、ワイズ出版、大阪商業大学商業史博物館、丸善出版株式会社、銀座 博品館劇場、OMS戯曲賞事務局、明治学院大学大学院文学研究科芸術学専攻、公益財団法人日本近代文学館、国立歴史民俗博物館、丹野達弥、秋田雨雀・土方与志記念 青年劇場、TPT、公益社団法人日本劇団協議会、一般社団法人日本演出者協会、全栄企画株式会社、日本劇作家協会、株式会社セクターエイティエイトKENSYO編集部、博物館明治村、(公社)日本舞踊協会、公益社団法人 国際演劇協会

どうもありがとうございました

新着資料案内 (ポスター閲覧ご希望の際は事前に御予約をお願いいたします)

新しく受入れた資料をご案内いたします

◆松竹系4月演劇公演資料

○ … 受入済み

劇場	演目	台本	スチール	プログラム	ポスター
歌舞伎座	『通し狂言 天一坊大岡政談』	○			
	『江戸絵両国八景 荒川の佐吉』	○			
	『義経千本桜 所作時事鳥花有里』	○		○	○
	『ちいさんばあさん』	○			
	『お祭り』				
新橋演舞場	『滝沢歌舞伎ZERO 2022』			○	○
日生劇場	『ジョセフ・アンド・アメージング・テクニカラー・ドリームコート』	○		○	
幕張メッセ	ニコニコ超会議『超歌舞伎 永遠花誉功』	○			
南座	『都をどり』				
	『南座 春の舞台体験ツアー』				
松竹座	『毒薬と老嬢』	○		○	○
御園座	『相生獅子』				
	『雪』				○
	『解説 歌舞伎のみかた』	○			
	『身替座禪』	○			

◆他社演劇公演資料 (2022年2月-4月) (順不同) 青年団『S高原から』こまばアゴラ劇場プログラム/劇団昴『一枚のハガキ』スペース・ゼロプログラム、台本/『芸能生活50周年吉幾三特別公演』御園座プログラム/グッドディスタンス『風がつなげた物語』シアタートッププログラム/東京成人演劇部『命、ギガ長スW』ザ・スズナリプログラム/MONO『悪いのは私じゃない』吉祥寺シアタープログラム/星屑の会『王将』下北沢小劇場B1プログラム/俳優座劇場プロデュース『夜の来訪者』俳優座劇場プログラム/オフィスコッタープロデュース『サヨナラ』下北沢シアター711プログラム/『ネクスト・トゥ・ノーマル』シアタークリエプログラム/少女文學演劇『王妃の帰還』博品館劇場プログラム/熊本発の創作音楽劇『今日も隣に山頭火』博品館劇場プログラム/『ガリレオCV2』博品館劇場プログ

ラム/『中村勘九郎中村七之助春暁特別公演2022』地方巡業プログラム/『中村勘九郎中村七之助陽春特別公演2022』地方巡業プログラム/『ラ・カーजू・オ・フォー』日生劇場プログラム/『第七十八回直派若柳流美登利会』昌賢学園まえばしホール大ホールプログラム

◆映画資料 (順不同) 『シネマ歌舞伎 桜姫東文章』ポスター、プログラム/『ホリック xxxHOLiC』プログラム、台本

◆映画プログラム (順不同) 『今はちょっと、ついてないだけ』『ファンタスティック・ビーストとダンブルドアの秘密』『ハッチング 孵化』『ドライブ・マイ・カー』『ベルファスト』『映画 おそ松さん』『アンビュランス』『スパークス・ブラザーズ』『チェリまほ THE MOVIE 30歳まで童貞だと魔法使いになれるらしい』『ヒットマンズ・ワイフズ・ボディガード』『モービウス』『映画ドラえもん のび太の宇宙小戦争 2021』『ガンパウダー・ミルクシェイク』『SING シング: ネクストステージ』『KAPPEI カッペイ』『オートクチュール』

◆演劇雑誌 (順不同) 『Confetti』2022年MAY/『MEG WEST』Vol.9/『SAKURA TIMES』Vol.42/『act guide [アクトガイド]』2022 Season 11/『the座』112号/『あぜくら』2022年4月号/『げき』24号/『ほうおう』2022年6月号/『シアターアーツ』66号/『ジョイン』No.102/『テアトロ』2022年5月号/『ラ・アルプ』2022年5月号/『喝采』2022年7月/『近松研究所紀要』30号/『劇評』令和4(2022)年4月創刊号/『国立演芸場公演ガイド』令和4年5月号/『大向う』令和4年5月号/『日本劇作家協会会報 ト書き』67号/『日本照明家協会誌』2022年4月号/『日本舞踊』74巻5月号/『悲劇喜劇』2022年5月号/『邦楽の友』令和4年3月-4月合併号

◆映画雑誌 (順不同) 『FLIX』2022年6月号/『NFAJニューズレター』16号/『NFAJプログラム』No.36/『SCREEN』2022年6月号/『TVガイド』2022年4/8号、4/15号、4/22号、4/29号/『おとなのデジタルTVナビ』2022年6月号/『アンドレ・バザン研究』6号/『キネマ旬報』2022年5月上・下旬合併号、増刊キネマ旬報NEXT Vol.42/『シナリオ』2022年6月号/『シナリオ教室』2022年5月号/『ドラマ』2022年5月号/『ピクトアップ』2022年6月号/『映画テレビ技術』2022年5月号/『日経エンタテインメント!』2022年5月号/『日本アカデミー賞協会会報』91号/『文化通信ジャーナル』2022年4月号

新規登録資料案内 (順不同)

新しく受入れた資料をご案内いたします

『豊竹座浄瑠璃集(三) (叢書江戸文庫37)』『近松半二浄瑠璃集(二) (叢書江戸文庫39)』『竹本座浄瑠璃集(二) (叢書江戸文庫38)』『竹本座浄瑠璃集(三) (叢書江戸文庫40)』『能・文楽・歌舞伎』『ぜいたく列伝 (文春文庫)』『ヨーロッパ観劇の旅』『談志楽屋』『庭に一本なつめの金ちゃん』『前田司郎 偉大なる生活の冒険ほか』『シラノ・ド・ベルジュラック (光文社古典新訳文庫)』『忠臣蔵 もう一つの歴史感覚 (講談社学術文庫)』『歌舞伎の愉しみ方』『歌舞伎一年生 チケットの買い方から観劇心得まで』『マンガ歌舞伎入門 (講談社+α

文庫)』『黙阿弥物語 第二編』『黙阿弥物語』『歌右衛門の疎開 (文春文庫)』『勘三郎の天気 (文春文庫)』『二代目 聞き書き中村吉右衛門 (朝日文庫)』『団十郎とは何者か 歌舞伎トップブランドのひみつ』『霧に消えゆく昭和と戦中派 敗戦前後の映画的回想』『天才勝新太郎』『原節子物語 若き日々』『仮面ライダーから牙狼へ 渡邊亮徳・日本のキャラクタービジネスを築き上げた男』『劇作家秋元松代 荒地にひとり火を燃やす』『歌舞伎鑑賞俳句手帳』『高砂の偉人天竺徳兵衛』『天竺渡海道中記』を読む』『伊達政宗と時代劇メディア』

公益財団法人松竹大谷図書館へのご支援のお願い

公益認定を受けた財団法人への寄附金支出者は税制上の優遇措置が受けられます

公益財団法人松竹大谷図書館は、演劇・映画の専門図書館である松竹大谷図書館を運営し、所蔵資料を広く一般に無料で公開して、芸術文化の振興と社会文化の向上発展に寄与することを目的とする事業を行っております。当館の使命である、資料を収集・整理・保存・公開する図書館事業を確実かつ永続的に達成し、さらなる社会貢献をしていくために、寄附金を募っております。

何卒、ご理解とご賛同をいただき、格別のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

■現在ご支援いただいている方々(了承を得た方のみ掲載)令和4[2022]年4月にご支援いただきました

法人・団体 (50音順・敬称略)

株式会社歌舞伎座
歌舞伎座サービス株式会社
歌舞伎座舞台株式会社
有限会社合同通信社
松竹株式会社
松竹衣裳株式会社

株式会社松竹映像センター
松竹音楽出版株式会社
松竹芸能株式会社
株式会社松竹サービスネットワーク
松竹ブロードキャスティング株式会社
株式会社松竹マルチプレックスシアターズ

個人 (敬称略)

宮岡博英

どうもありがとうございます

松竹大谷図書館 ご来館予約のお願い

開館日時やご利用方法につきましては、状況の変化にともない変更の可能性がございます。

随時お電話でのご確認や、当館のHP、Facebookの更新をご確認下さい。ご理解ご協力の程、よろしくお申し上げます。

当館は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ご来館は「前日までの予約制」とさせて頂いております。

《現在のご利用について》(※2021年11月1日改定)

- 開館時間 10:00~17:00
- ご来館前日(※休館日を除く)までに、お電話でのご予約をお願い致します。
当日のご予約は、お席に空きがあった場合のみ承ります。
松竹大谷図書館 03(5550)1694(平日10時~17時)
- 展示はご予約なしでご覧頂けます。状況によっては、入室をお待ち頂く場合がございます。

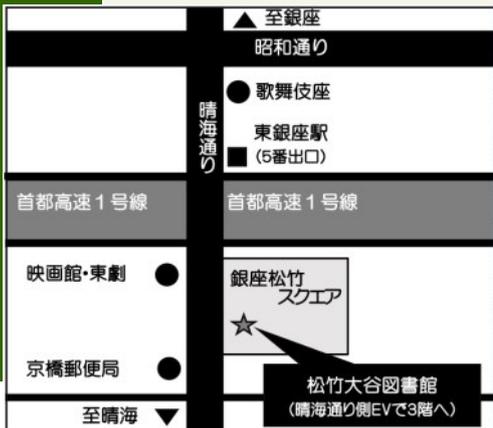
《ご予約について》

- ★10時から17時まで、1時間ごとに最大3時間までご予約頂けます。
- ★ご予約の際、お名前、人数、ご希望日時、閲覧希望資料名、ご連絡先をお知らせ下さい。
- ★ご同伴者はお一人までで、出来るだけお一人での来館をお願い致します。
- ★一日のご利用冊数は、18冊まででお願い致します。
- ★資料は予約優先になりますので、ご利用頂けない場合もございます。

松竹大谷図書館資料検索: <https://opac315.libraryexpert.net/lib-shochiku-otani/>

詳しいご利用方法はこちら: <https://www.shochiku.co.jp/shochiku-otani-toshokan/news/211101.html>

令和4年6月9日(木)
休館のお知らせ
臨時休館いたします



- 利用案内●[開館時間]平日10:00~17:00/[休館日]土曜日、日曜日、祝日、毎月最終木曜日、5月1日、11月22日、年末年始、春期・夏期整理期間※その他、臨時休館のある場合は1ヶ月前から館内およびWebサイトに掲示します/[閲覧]館内閲覧のみ
- [入館料]無料/[コピーサービス] A4 1枚 白黒50円、カラー150円・B4 1枚 白黒100円、カラー300円 量が多い場合は翌開館日渡し、または郵送(送料は申込者負担)但し、コピー不可の資料もあります
- 資料検索●<https://opac315.libraryexpert.net/lib-shochiku-otani/>
- 交通案内●東京メトロ日比谷線、都営地下鉄浅草線 東銀座駅5番出口より徒歩3分/東京メトロ有楽町線 新富町駅1番出口より徒歩8分



編集・発行:公益財団法人 松竹大谷図書館
〒104-0045 東京都中央区築地1-13-1 銀座松竹スクエア3階
TEL:03-5550-1694
公式HP● <http://www.shochiku.co.jp/shochiku-otani-toshokan/>
公式Facebook● <https://www.facebook.com/Shochikuotanitoshokan/>